

平成27年度HATOプロジェクト先導的実践プログラム部門

「特別支援教育の多面的・総合的支援プロジェクト」シンポジウム

教員が期待する大学での特別支援教育

日 時； 2016年2月21日（日）13:00～16:30 [受付開始/12:30]

場 所； 愛知教育大学 教育未来館・3階・多目的ホール

参加料； 無料

対 象； 小中学校・高校および特別支援学校の教職員、大学の教職員 等

主 催； 国立大学法人愛知教育大学

趣 旨； 現在、通常の学校では、発達障害のある幼児児童生徒への対応が課題となっており、教師の指導力の向上が求められています。また、特別支援学校では、重度・重複障害児の専門的な対応が課題となっています。教育現場では、国連の障害者権利条約のインクルーシブ教育システムの構築に向けた取り組みの他、障害者差別解消法に基づいた「合理的配慮」を踏まえた教育実践が検討されています。このような中で、教員養成大学は、これらの課題に適切に対処できる実践的な教育力を備えた教員養成に寄与するとともに、支援能力を備えた個性的な教員養成に資することが課せられている。

そこで、本シンポジウムでは、テーマ「教員が期待する大学での特別支援教育」（仮題）を企画し、愛知県内の教育委員会の特別支援教育課の職員、特別支援学校の教員、小中学校の教員を話題提供者に立てて、特別支援教育の専門性のある教員養成の在り方について検討する機会を持ちたいと思います。

プログラム；

13:00 【開会式】開会のことば、趣旨説明

13:10 【報告1】大学における特別支援教育の教員養成の現状と課題
愛知教育大学 障害児教育講座 准教授 岩田吉生

13:40 【報告2】愛知県の特別支援教育の現状と課題
愛知県教育委員会・特別支援教育課・主幹 北島淳先生

14:20 休 憩

14:30 【報告3】特別支援学校が求める教員養成
愛知県立名古屋特別支援学校 校長 小川純子先生

15:10 【報告4】小中学校が求める教員養成
愛知県刈谷市富士松南小学校 教頭 近藤恵理子先生

15:50 【全体協議】 報告者と参加者との意見交換
コーディネーター 東京学芸大学 特別支援教育講座 教授 澤隆史先生

16:20 【閉会式】閉会のことば

交通のご案内；（お車でのお越しの場合）

- ・正門より大学に入構いただき、駐車場の空きスペースに、お車を駐車してください。



（公共交通機関）

- ・名鉄名古屋本線 知立駅 下車後 名鉄バス東境方面 愛知教育大学前 下車（所要時間約 20 分）大学まで 340 円
- ・名鉄豊田線 日進駅 下車後 名鉄バス知立方面 愛知教育大学前 下車（所要時間約 25 分）大学まで 430 円

参加申込方法；下記事項を記入していただき、FAX（0566-95-0012）で2016年2月16日（火）までにお申し込み下さい。

FAX用参加申込書（0566-95-0012） [申込締切：2016年2月16日（火）]	
ふりがな ご芳名	
〒 ご住所	
性別 男 ・ 女	
事業所／機関／団体名： 部署名： 役職名： ご職業	
電話番号 （ ） —	FAX （ ） —
E-mail @	

問合せ先：愛知教育大学 研究推進部 研究連携課 プロジェクトグループ プロジェクト管理担当
TEL/FAX 0566-26-2417/0566-95-0012
e-mail: kyuichi@office.aichi-edu.ac.jp

本事業は、文部科学省国立大学改革強化推進補助金「大学間連携による教員養成の高度化支援システムの構築—教員養成ルネッサンス・プロジェクト—」の助成を受けたものです。

～教員養成ルネッサンス・HATOプロジェクトについて～

国立大学法人北海道教育大学（H），国立大学法人愛知教育大学（A），国立大学法人東京学芸大学（T），国立大学法人大阪教育大学（O）の強みを生かしつつ教員養成機能の強化・充実を図ることを目的とした「大学間連携による教員養成の高度化支援システムの構築—教員養成ルネッサンス・HATOプロジェクト—」の活動拠点となり、全国の教員養成系大学・学部と連携・協力を促進し、教員養成の諸課題に積極的に対応することを目的とします。

